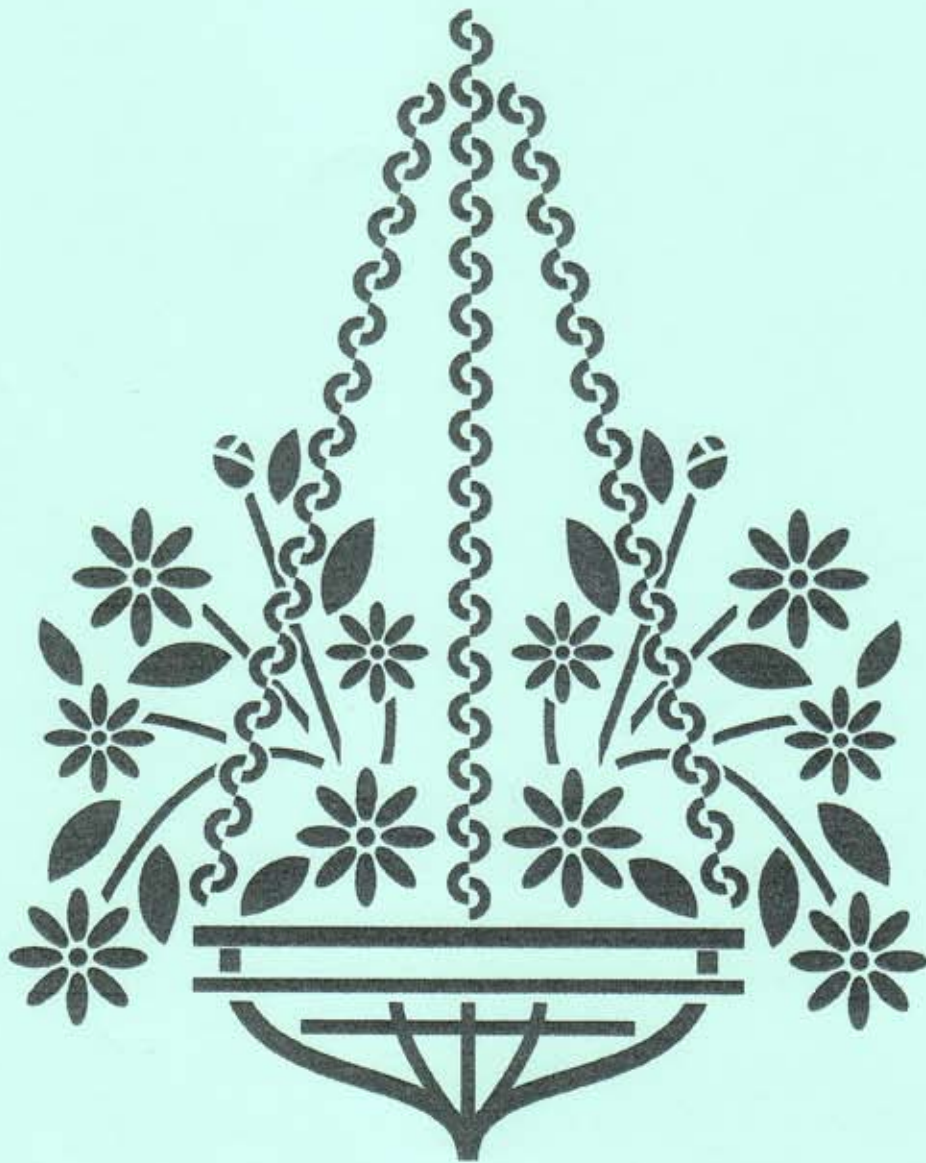


まつかぜ

第 37 号 2015 年 2 月

(平成 27 年)



松風台自治会

人と人のつながりが地域の広がりへ

会長 有元 佳子

平成27年の元旦は真っ白な雪景色で新年を迎え、新鮮な気持ちで身の引き締まる思いでした。自治会活動もすでに終盤を迎え、事業がまだまだ残っている状況の中、無事乗り越えたいという気持ちでいっぱいでした。

昨年4月からこの歴史ある松風台自治会をお預かりして右往左往しながらも才能豊かな素晴らしい人達に恵まれて、事業が遂行していくことの喜びを感じることができました。

事業一つ一つに打ち合わせの大切さを痛感しています。

三役会、役員会、班長会のこの流れを中心に意見交換を十分に行い、情報を共有しながら納得心の通う活動が楽しくできたこと、本当に感謝しています。

自治会活動は地域の皆様の生活を安全に、楽しく、そして豊かにしていくことだと思います。その為に事業を計画して活動しています。その中で今年も一大イベントは恒例の夏祭りでした。普段は閑静な松風台も8月の夏祭りには子供達の明るい声が響きます。「祭り48」をはじめ地域の皆様のご協力により、素晴らしい手作りの夏祭りができました。「ここはふるさと松風台」をテーマに準備から当日の夜まで、子供から大人までみんなが集い笑顔あふれた一日でした。久しぶりに再会を喜ぶ人達の姿もあり人々のつながりのあたたかさを感じることができ、祭りっていいなあと思います。

今年の課題は会館建て替え問題でした。5月に準備委員会を発足させ、真山委員長のもと松風台の将来像を見据えた会館の建設に意欲的に取り組んでいます。現在地より広い土地にしたいと住民の皆様のご意見をお伺いする機会を4回設け、顔の見える説明会で真剣に意見交換ができましたこと、本当に有難うございました。また災害時要援護者と地域支援者との交流会を11月に発足させました。大勢の方々にご参加頂き皆様和気藹々で、初回にも拘らず大変有意義な会を持つことが出来、ここでも人のつながりの良さと必要性を感じています。

そして12月から「火の用心」をはじめています。寒い夜ですが火災予防と防犯の為、4人一組で松風台を回っています。夜回りも楽しいものです

こうした自治会活動によって人がつながり地域がつながる、そして何よりも私達の人生が豊かになることが大切、そうなることを願っています。

チーム有元 2014



出口環境部長 今井文化広報部長 中西防犯交通部長 海野会館運営部長 福添体育部長 亀井会計1 渡会計2

時の流れは速いものです。昨年1月半ばに役員を引き受けてからは、前年度役員からの引継ぎ、総会への議案書づくり、4月の総会で正式に副会長の承認を受け、2014年度事業が始まりました。会長はじめ役員、班長一同で事業方針にそって自治会活動に取り組んできました。最大の懸案だった「夏祭り」も一時雨に遭いましたが、後半は雨もやみ、盆踊り、お楽しみ抽選会と無事終わりました。

10月の「香川地区体育大会」では20年ぶりに優勝旗を松風台に持ち帰り、関係者だけでなく住民にとっても、大変喜ばしい出来事でした。皆様のご協力に感謝申し上げます。私にとってもいい思い出をいただきました。

副会長として香川地区の各団体、湘北地区社協、青少年育成推進協等への参画も結構忙しかった。甘沼、香川、みずき等他地区の人たちとの交流ができた事に感謝しています。

10月以降は懸案事項の「会員名簿管理規定」「ボランティア団体・親睦団体支援規定」の制定、また3年ぶりの「会員名簿」の作成を終えほっとしたところです。自治会館のIT化については、当初から役員内で議論がでて、何としても今年度中に実現しようとの思いが強くでた結果、光回線、パソコン導入ができました。今後の活用に期待します。

任期も残り少なくなり、この1年を振り返ると、当年度の役員、班長の皆さんの多大なご協力をいただいた事に改めて感謝申し上げます。一期一会のつながりをこれからも大事にしたいと思います。「1年間ありがとうございました」

松風台の自然環境は非常に恵まれています。この寒い季節、真っ白な富士山が南公園奥から望められ身の引き締まる思いです。また、あの大山詣での大山が雄姿を見せます。大山を300回登った人が松風台にいる事を、自治会に係わり知りました。私はたったの3回です。あの素晴らしい眺望があるのは隣接する畑が生産緑地で建物が建てられないからだと気が付きました。これも自治会館建て替えに係わり生産緑地を知ったからです。

この1年、夏祭り、芋煮会などのいろいろなイベントに参加させてもらい、楽しく過ごさせてもらいました。特に夏祭りでは市長が高齢化の松風台が、このように全て手作りで素晴らしいとお言葉でした。自治会員の皆様の団結した力によると思います。それと体育大会の優勝でしょう。老いも若きも頑張った結果です。

私にとって大きな経験は自治会館建て替えの問題でした。幸いにも住村博幸様（故人）はじめ多くの自治会員の皆様のご協力、陰で暖かく支援いただいた皆様のお力で市役所も積極的に広い土地での建て替えに協力いただくようになりました。湘北地区の市民集会においても、市の幹部から協力すると明言されました。これには湘北地区自治会のご協力も忘れられません。

これからが本番で今まで以上に気を引き締めて、実務を間違いないように進めなくてはなりません。間取り、備品設備、建築業者入札、市の補助金、県の助成金申請など進めなくてはなりません。発足当時の約束で、建て替え準備委員会はそのまま継続しますので、今まで同様ご協力をお願い申し上げます。

重要な時点で皆様との意見交換会を開きながら進めますので、よろしくお願い申し上げます。

自治会事務局長をやってみて

事務局長 手島 正敬

任期も残すところあと1ヶ月、そろそろ4月上旬の総会に向けての準備を始める時期となりました。大きな不安をもってスタートしましたが、前任者、役員の皆様、班長の皆様、自治会関連の諸団体の皆様に助けて頂きながら、チーム有元としてここまで来ることができました。振り返るとアツという間のことでした。裏方の仕事を懸命にこなしてきましたが、果たして、それだけでよかったのだろうか・・・という思いが残ります。

高齢化社会の代名詞みたいな松風台自治会ですが、若い世代も確実に増えており、その潜在力にある種、楽しさ、うれしさを感じておりますが、同時に高齢化率 茅ヶ崎1、2位をあらそう松風台自治会運営の難しさも実感しました。

「ここはふるさと松風台」 夏祭りの素晴らしいテーマです。

40年の歴史の重み、お年寄りも、壮年も、さらに若い世代もこのテーマを実感できるよう、松風台がさらに成熟し、住みよい街になるように、次年度の役員の皆様を中心に活動が躍動することを祈ります。チーム2015を全力でお手伝いする所存です。

総務書記 坂本 鐵司

総務書記の職務に自治会の議事録作成がある。会議の記録作成に6～7時間を費やす中でふと空しさが生じてきた。“議事録を自治会員が見る機会があるのだろうか？”

“記録は活動の証だが実質として役に立っているのか？”という事である。ところが某日、会員の方から驚きの電話を頂いた。簡単に記すと『偶然に議事録を拝見した、役員の方が熱心に松風台の事を考えている事を初めて知った、また議事録は臨場感があり “感激した”・・・』というもので励ましの言葉にしても“議事録に感激”とは大げさ・違和感あり・・・と失笑の直後感じたのです。

当方の適職は工業デザイナーと信じ数々の作品を世に出してきました。本業では不評を得るものの“感激した”程の言葉を得た事は一度もない。他方、自治会役員はいやいやながら引き受けたもの、では議事録作成は天の指示なのかもしれない？

“恐るべし自治会職務”と感謝しつつ3月末退任です。

最初で最後の当番を終えるに当たって

会計1 亀井 宗士

この一年間、多くの方々と出会い一緒に活動できていい体験になった。特に粒揃いの役員と一緒に活動できたのは幸運だった。会計という役割の枠にとらわれず手伝えそうな所には進んで参加するという当初の期待もある程度達成できた。

子ども達に楽しんでもらいたいという一念で素晴らしい行事を企画運営してくださる方々をはじめとして多くの方が多方面で自治会に奉仕活動をしてくださっていることに頭が下がる思いがした。

義母・吉川恭子は京都から憧れの湘南に移り30年近くわたし達と同居した。15年前に85歳で亡くなったが、多くの皆様が義母のことを今も覚えていて、わたしに声をかけてくださった。義母が自治会の方々との活動に、楽しそうに澁刺として参加していたことや、亡くなる前に「松風台に住んで楽しかった」としみじみと言っていたこ

とを思い出した。自治会活動に参加したことが義母を偲ぶよすがとなった。

今後わたしはイベントベースの参加をするつもりだ。自治会の仕事は大したことはしなかったが、気分としては忙しかった。今年はしばし趣味のウクレレ、コーラス、囲碁、ウォーキングなどで遊びながら、老い先短い自分の生活を楽しみたい。

会計2 渡 洋子

今年度会計2を担当しました。

三役さんはじめ各部長さんが適材適所、素晴らしい方々で役員会も和やかな雰囲気です。毎回の楽しみでした。多忙な為、やむおえず欠席が多かった私ですが皆様に助けられ無事業務を終える事が出来ました。特に会計1の亀井様には全ておまかせし、業務を的確にこなされ感謝の気持ちばかりです。

夏祭りの準備の段階では、九州へ帰省し松風台を離れたため、私の業務を会館運営部長にご協力を頂きました。当日は一致団結して素晴らしい夏祭りとなり、長年住みなれた松風台の近隣、友情の深さを感じ心温まるお祭りでした。皆様のご協力に心から感謝し、本当に一年間有難うございました。

この絆を大切に今後ともよろしくお願い致します。

監事 錦織 久

「どうせ何かの役に就くのなら・・・」と思い切って自ら監事を引き受けさせて頂きました。いざ自治会活動に参加してみると、様々な会合や行事を通して、先輩に教えを願ったり、新しい出会いや発見があったりと世界が広がりました。長年自治会にお世話になりながら、皆様の活動に支えられていたことにまったく気付いておりませんでした。

松風台に安心して住めるのも、地域の人々の連帯と協力があるからこそと思いました。自治会活動は、住民各々、自分のできる範囲での協力が必要だということを改めて感じました。

この一年間無事全うできましたのも、皆様のおかげと感謝しております。

会館運営部長 海野 礼子

はい！会館運営部長に立候補します。この言葉から自治会の仕事が始まりました。一言で言ったら、凄く楽しかった。役員会議も会館運営部の仕事も、夏祭りも準備していく段階から楽しくて、良い思い出になりました。

19年前に、あみだくじで防犯部長に、5才と3才の息子達がいたから部長なんかできない！なんて思っても仕方無くやるしかない状態、会議は19時から23時までなんて事も、膝で眠ってしまう3才の息子を連れて大変でした。『子供を連れてやるから～』などと言う酷い人もいました。でも誰も代わってくれません。やるしかないのです。無責任な事はできない私は、全ての会議に出席しました。

時の流れは早いもので3才だった次男も23才になりました。そして三男は、高校1年、家族の協力もあって、無事に自治会のお仕事も後1ヶ月になりました。

自治会のお仕事を通じて関わった方々に、感謝の気持ちを込めてお礼を申し上げます。
有難うございました。

防犯交通部長 中西 純

丁度一年前頃でした、平成26年度の班長の会議が仕事で出席できないため、妻に代わり出席してもらい、仕事を終えて帰宅したところ、妻から「今年の自治会で、防犯交通部長になった。」と言われ、班長になる事は分かっていたのですが、役員をやる事は全く頭の中には無かった事から、「これは大変な事になった。」というのが正直な気持ちでした。

仕事をしながらの役員という事で、大きな不安を持ちながら始めた自治会の活動は役員等の会議、部での活動、自治会の行事等で土日、祭日が普段の年に比べると、半分になったような感覚でした。

自治会の活動も後少しという所まで何とか来られたのは、部会の方々、他の役員の方々のご協力があったからこそと感じています。また、班長としての仕事の大半を妻にやってもらい、以前にも増して妻には頭が上がりなくなりました。

この一年をふり返って、自治会の活動に現役の方にももっと参加していただければと思います。仕事をしているから自治会は家族に任せるのではなく、時間がある時には、会議や行事にご家族と参加される事で自治会も活発になる事ができ、自分自身も新しい発見を得る事ができると思います。

体育部長 福添 英夫

香川地区体育大会を始め、各大会にご参加、ご協力頂き有難うございました。松風台に越してきて一年弱、右も左もわからぬままスタートした一年でしたが、体育部の皆さんと共に、多くの方々に支えて頂き、何とか走りぬくことができそうです。

また、幸運にも体育大会の優勝旗を持ち帰ることもできました。体育大会に限らずペタンク大会など普段運動する機会の無い方でも楽しめるものもあるので、来年度以降もぜひ気軽にご参加ください。

手作り感満載の夏祭りも体験し、子供たちのふるさとになっていく松風台の良さも実感した一年でした。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

環境部長 出口 加代子

分別の細分化により、月曜日から金曜日までで、何らかのゴミ回収が行われています。環境部員はバス停清掃等の他、それぞれの担当収集箇所の資源ゴミ収集事前準備や見回り、回収後の片付けを行ってきました。

正しく分別されず「不正排出」として赤いシールが貼られて、回収されなかったゴミやカラスや猫にあらされて散乱した食品ゴミの対策に悩んだ一年でした。

日々の生活で必ず出るゴミは、各家庭のモラルとちょっとした努力による始末、市より配布されたゴミカレンダー、分別一覧を確認し正しい処理をする事で護美となります。高齢化に伴い、今後のゴミ出しの負担軽減についての検討も必要になってくると思われますが、一人一人の自覚と共助の意識で、住みやすく美しい松風台があると思います。一年間自治会活動に参加できた事を感謝します。

どう仕様もない不安と共に始まった一年でしたが、一つずつやるべき事をやり終えていく度に気持ちも落ちつき、やってみれば何とかなるものと思えるようになりました。

自分自身パソコンが出来ないという事は不便な事でしたが、その不安も無くなり、夏まつりのポスター、その他の印刷物が出来上った時はホッとしました。地域の行事にも参加して、各方面から沢山の方達が集まり、みんなで行事を盛り上げる様子に心うたれました。良い経験をさせて頂きました。

この一年、ご縁あって自治会でお会いした皆様には大変お世話になり、和やかに楽しく、有意義にすごせました事を感謝しております。

班長さんのつぶやき

- ◎ 松風台に住んで約6年、初めて班長業務を通して、夏祭りや各イベントへの参加で、地域の人たちと仲良くなれたと思います (T・N)
- ◎ 高齢化が進む松風台では、将来ゴミの個別収集がよいのではないか (Y・T)

香川地区体育大会(第46回)

10月21日開催されました香川地区体育大会において、松風台、甘沼、みずき、香川地区の4町内計7チーム、4種目の対抗競技で松風台が20年ぶりに優勝しました。



* 第46回香川地区体育大会で見事優勝



*雨がやんで元気に巡行

*ひょっとこはどなた？



夏祭り写真集

～ここはふるさと松風台～



*見事スイカ割り



*金魚すくいって意外にむづかしい



*服部市長さんもかけつけてくださいました

◎2015年新成人おめでとうございます。



◎転入会員

◎転出会員

◎ご冥福をお祈りもうしあげます。



編集後記

今号では役員、部長の方々にこの一年を振り返っていただきました。又楽しかった夏祭りの写真も掲載しました。部長以下みんなで力を合わせて、締めくくりの（まつかぜ）を発行できました。ここはふるさと松風台のますますの発展を願いつつ。 *部員一同

まつかぜ第37号

2015年（平成27年）2月発行

発行者 松風台自治会

編集者 文化広報部

